

山行報告書

山行管理部

例会山行 虚空蔵山 4月24日

L 山口・定井(国)・島袋・上坂 参加 45 名 (うち一般 1 名)
大阪駅 (7:54 乗車) → 藍本 (9:20 出発) → 酒滴岩 → 虚空堂 → 虚空蔵山 (11:20 昼食) → 油井 (15:15) → 草野駅 (15:54 乗車)
担当者の日頃の行いの良さから心配された天候も晴れ\(^o^)/
いきなりの急登・難所の連続ではあるが、ゆっくり、ゆっくりの歩行に努め全員、難なく通過。ツツジを横目に素晴らしい天気の中、予定通り楽しく山行を終えることができました。なお、一般参加の方 1 名が入会されました。今回のコース(登山口)は通常のハイキングコースではないので、中級(?)と案内に記しましたが、正解でした。
(山口 記)

運営委員会 半国山 (774.2m) 5月1日

L 伊東・岩佐・石野(博) 参加 10 名
JR 亀岡駅 10:24 (バス) — 宮川バス停 11:08 → 宮川神社 11:20 →
半国山 14:18 → 赤熊バス停 16:25 — JR 園部駅 17:18 — JR 京都駅
18:15 (解散)

春山特別山行(開聞岳・久住山)が熊本地方の大地震の影響で中止を余儀なくされ、すっぱり空いた5日間の穴埋めには到底なり得ませんが、急遽計画をした。貸切バスの利用も考えたが、時間的余裕もなくリスク(参加者が少数の場合)が高いと判断して電車・バスを乗り継いでの山行となった。半国山は頂上から播磨、丹波、摂津の国がそれぞれ半分づつ眺める事ができるところから名付けられたという。天気も良く新緑の1日を十分堪能できたのではないかな。一方、熊本の地震を思う時、何不自由なくハイキングを楽しむ事ができるのを改めて感謝している。また、本日最大の収穫はバス代が往復 1,390 円のところ「亀たんパス」(土休日一日乗車券)を利用する事で 500 円で済み、一人 890 円も費用を削減することができ、皆大喜び。これは JR 亀岡駅に早く到着したので、駅前のバス営業所で係員に回数券等の割引切符を尋ねていてわかった事である。皆さんもバスを利用する時は、運賃をそのまま鵜呑みにするのではなく、ひと工夫するのも!(参考までに、「亀たんパス」の乗車券を添付します。
(石野(博) 記)

有志山行 青根ヶ峰・蜻蛉の滝(吉野山) 5月3~4日 L 岩佐 参加 3 名

5/3(火) 吉野駅 9:10...11:10 吉野水分神社...11:50 金峰神社(昼食)12:20...13:10
青根ヶ峰...トビロ谷出合...15:20 蜻蛉の滝...15:50 大滝バス停 16:00 →
宿の送迎で民宿ログキャビン高原 (宿泊)
5/4(水) 民宿ログキャビン高原 8:30~(タクシー) ~9:00 大和上市 9:11~(電車)
~11:15 新石切 ~ (車)(昼食)~ 12:40 らくらくセクターバス...なるかわ谷
ハイキングコース...なるかわ管理道...つつじ園...客坊谷ハイキングコース...らくらく登

山道・・・15:00 らくらくセンターハウス ～(車) ～ 15:20 瓢箪山駅(解散)

週間天気予報では両日とも雨天の予報でしたが、5/3 曇り、5/4 快晴の山行となりラッキーでした。すでに桜の時期はおわり吉野は閑散としていましたが、静寂の中の新緑を堪能できた山行となりました。民宿の食事でもまたこれが素晴らしいごちそうでした。ぜひまた訪れたい宿です。翌日はFさんのご家族の車でツツジ園を散策し、無事瓢箪山駅で解散しました。(岩佐 記)

教育部 釈迦ヶ岳(大峰山系) 5月4～5日 L 高桑・木村 参加6名

5/4 JR大阪駅(元 中郵前)→太尾登山口 10:10 発→釈迦ヶ岳 12:00→

深仙小屋 12:45(昼食) 13:15→五角仙 13:25→大日岳 14:10→

深仙小屋 14:35→太尾登山口 17:40 →中谷キャンプ場 18:20

5/5 中谷キャンプ場 8:00→谷瀬のつり橋 →大阪 14:10

春山中止の為、急遽決まった山行。段取り良く木村さん幾つかの叩き台計画書に、皆さんとメールだけのやり取りのみも、すんなり決定。チームワーク良し。快晴のなか太尾登山口スタート。釈迦ヶ岳までコバイケイソウの群生のなか緩い感じで到着。観音像へ手を合わせ早々に深仙小屋へ。嫌なほど相当な下りが続く。深仙小屋で昼食と暫しの休憩。次へ目指す大日岳の眺めは堂々尖り一枚岩。気合い。途中寄り道の五角仙へ。登山道への戻りはバリエーションルートでエスケープ。木村さんからおまけ付き。大日岳の一枚岩ルートは木村さんだけ、皆さん通常ルート。下山は予想通り険しい登りが続き、後半は大峰山の大パノラマを楽しみながら下山。何度来ても癒される山でした。

(矢口 記)

土曜山行 大御影山(高島トレイル) 5月14日 L 入山・堺・原 参 25名

6:54 森ノ宮発～10:00 能登又谷駐車地着→10:20 白谷登山口

→13:40 大御影山(食事) 14:05→15:10 大日岳分岐

→16:40 白谷登山口→16:56 能登又谷駐車地～20:10 森ノ宮着

高島トレイル第4弾は福井県側の能登又谷、白谷コースで大御影山へタニウツギが咲き誇る林道を歩き登山口から谷に下りる。ここからが大変数少ないテープを頼りにいくつもの渡渉、急登で荒れた道なき斜面を強引に登る。皆様のサポートで何とか尾根へ。新緑のブナ林、頂上の反射板が見えた時はホットしました。下山道も不明瞭で[迷ったら引き返す]の教訓に従い戻り、道を発見して無事に能登又谷へと下山出来ました。ピンクのイワカガミ、ギンリョウソウ、マムシグサ等も見ることが出来ました。それぞれが地図、コンパスを出して道を探し、確認しながらの山行でした。大変勉強に成りました。本当にありがとうございました。

(入山 記)

テーブル 黒柄ヶ岳、明神ヶ岳 5月15日 CL原・稲田 参加18名
JR新快速敦賀行き大阪駅7時45分発⇒高槻駅8時00分着 高槻市営バス杉生行き8時15分発⇒榎田校前8時52分着

(点呼、ルート・諸注意事項説明、ストレッチ体操)

榎田農協前出発9時10分発⇒林道9時35分着⇒黒柄ヶ岳着10時16分着⇒明神ヶ岳登山口着11時3分(小休憩)11時10分発⇒明神ヶ岳着11時40分(昼食・休憩)12時30分発⇒中畑回転バス亭着13時16分(解散)

高槻市の奥座敷『榎田』の里から京都亀岡との境界に位置する黒柄ヶ岳、明神ヶ岳の山頂を経由し中畑回転バス停まで約9.2kmのコース、黒柄ヶ岳の登山口では田植えが始まっておりました。コース全体の約30%が林道となっておりますが比較的森林が残っておりました。サブリーダーとして参加させていただきましたがチーフリーダーの原さんに計画作成、下見の段階から全て頼りきった山行でした。今回は色々貴重な経験をさせていただきました、原さんをはじめご参加いただきましたメンバーの皆様ありがとうございました。(稲田 記)

サロン 中之島の薔薇観賞 5月16日 L宇野 参加6名

堺筋をぶらぶら散策、ボンドのコニシ(株)に立ち寄り、菓の神様に参拝。大坂取引所では米の先物取引に関しては世界初(1730)だそうですその史料や、明治11年の大蔵卿だった大隈重信の名で株取引の開業許可が出された事、其の当時の史料や取引などに関する事がコンピュータのシュミレーションで見ることが出来面白かった。中之島の薔薇が今を盛りに参加者は目を見張りました。芝生でお弁当を楽しみ、お喋りに花が咲きました。天神さんにお参りして、天神橋商店街を6丁目まで歩き通してお茶にして解散しました。(企業家ミュージアムの休館日が月曜日の確認が出来てなく申し訳なく反省してます。)

(宇野 記)

有志山行 三岳・小金が嶽 5月18日 L定井(喜) 参加5名

森ノ宮7:30⇒駐車場着9:05～火打岩登山口出発9:15⇒分岐9:45

→鳥居堂跡か10:00→くりんそう群落地10:15～10:30

→三岳11:20(昼食)～11:55→大タワ12:25～12:35

→小金が嶽13:25～13:40→大タワ14:20～14:40→森ノ宮16:15着

今年は花の時期が早く、くりんそうも「綺麗！」と声を挙げるほどではなかった。しかし、綺麗な花は綺麗。それぞれ写真に収め満足。三岳山頂で昼食後オオタワに下る、天気も良いし、時間も早いので計画していなかったが小金が嶽往復する。クサリ、岩、カニの横這い？直登の階段と変化に富んだ山行を楽しんだ。

(定井(喜) 記)